

収 支 報 告 書

（令和 5 年分）

（ふりがな）

1 政治団体の名称

こうふくじつげんとう おおむたこうえんかい

幸福実現党 大牟田後援会

2 主たる事務所の所在地

福岡県大牟田市大字宮崎3097-1

3 代表者の氏名

松藤 尚子

4 会計責任者の氏名

松尾 良子

連絡先
（担当者）

小村 良子

（電 話）

090-4350-1843

※選挙管理委員会使用欄

団体コード（備考3）										年分	整理区分	入力	バ収
0	0	0	0							0	期票内 ☒ 17② ☐	表紙 ☒	バ収 ☐
											期票外 ☐ 解散 ☐	内容 ☒	バ支 ☐
													資産 ☐

政治団体の区分

- | | |
|---------------------------------|--|
| ☐ 政党 | ☐ 政治資金規正法第18条の2 |
| ☐ 政党の支部 | 第1項の規定による政治団体 |
| ☐ 政治資金団体 | ☒ その他の政治団体 |
| | ☐ その他の政治団体の支部 |

活動区域の区分

- | | |
|---------------------------------------|---|
| ☐ 2以上の都道府県の区域等 | ☒ 同一の都道府県の区域内 |
|---------------------------------------|---|

資金管理団体の指定の有無

- | |
|---------------------------------------|
| ☒ 無 |
| ☐ 有 |
| （以下は、指定「有」の場合のみ記入） |

公職の種類

（現職・候補者の別）（現職・候補者）

資金管理団体

の届出をした

者の氏名

国会議員関係政治団体の区分

- | |
|---|
| ☐ 政治資金規正法第19条の7第1項 |
| 第1号に係る国会議員関係政治団体 |
| ☐ 政治資金規正法第19条の7第1項 |
| 第2号に係る国会議員関係政治団体 |

公職の候補者

の氏名

公職の種類

（現職・候補者の別）（現職・候補者）

資金管理団体の指定の期間

平成	年	月	日から
平成	年	月	日まで

国会議員関係政治団体に関する 特例の適用期間

平成	年	月	日から
平成	年	月	日まで

必須様式(1/4)

(その2)

1 収支の総括表

収 入 総 額				4	5	6	7	3	8	①+② ✓
(前年からの繰越額)				2	0	6	7	3	8	① (前年報告書の繰越額) ✓
(本年の収入額) 2 収入項目別金額の内訳 の(1)～(6)の計				2	5	0	0	0	0	② (本年の収入)
支 出 総 額				3	5	0	3	3	0	③ (その13の合計を記入) ✓
翌年への繰越額				1	0	6	4	0	8	①+②-③ ✓

2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費

金 額									0
員 数 (党費又は会費を納入した人の数)									0

(2) 寄附

ア 寄附(イを除く。)の区分	金 額	備 考
(ア) 個人からの寄附	2 5 0 0 0 0	内訳を(その7)に記入 (寄附者の区分: 個人)
(うち特定寄附)	0	
(イ) 法人その他の団体からの寄附	0	内訳を(その7)に記入 (寄附者の区分: 法人その他の団体)
(ウ) 政治団体からの寄附	0	内訳を(その7)に記入 (寄附者の区分: 政治団体)
小計 ((ア)+(イ)+(ウ))	2 5 0 0 0 0	④
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)	0	
イ 政党匿名寄附	0	⑤
合 計 (ア+イ)	2 5 0 0 0 0	④+⑤

(その7)

[illegible]

※ 同一の者からの寄附で年間5万円を超えるものについては、内訳を記載すること。なお、5万円以下の寄附であっても、必要に応じて記載して差し支えないが、5万円以下の寄附については、一括してその合計額を「その他の寄附」欄(下から2行目)に記載することができる。

寄附の内訳

(その13)

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表											
項 目		金 額							備 考 (※)		
1 経常経費										「資金管理団体」又は「国会議員関係政治団体」である期間中の支出は、項目(人件費を除く)ごとにその14に内訳を記載すること	
(1) 人件費									0		⑥
(2) 光熱水費									0		⑦
(3) 備品・消耗品費									0		⑧
(4) 事務所費									0		⑨
小 計									0	⑩ (⑥～⑨の計)	
2 政治活動費										項目ごとにその15に内訳を記載すること	
(1) 組織活動費									0		⑪
(2) 選挙関係費									0		⑫
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費									0		⑬ (ア+イ+ウ+エ)
ア 機関紙誌の発行事業費									0		
イ 宣伝事業費									0		
ウ 政治資金パーティー開催事業費									0		
エ その他の事業費									0		
(4) 調査研究費									0	⑭	
(5) 寄附・交付金						3	5	0	0	0	⑮
(6) その他の経費									3	3	⑯
小 計						3	5	0	3	3	⑰ (⑪～⑯の計)
合 計						3	5	0	3	3	⑩+⑰

※ 支出先が当該団体の本部又は支部であるものについては、項目ごとの額を備考欄に記入し、併せてその内訳を様式その16により報告すること。

☆支出がある場合には、本様式は必須となる。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳										項目別区分		寄附・交付金		(寄附金)						
支出の目的		金 額								年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)		備 考						
寄 附						1	0	0	0	0	0	R5.2.26	幸福実現党 福岡県本部	福岡市中央区赤坂1丁目14-29 畑添ビル201						
"						2	5	0	0	0	0	R5.6.17	"	"						
本 頁 上 記 の 小 計						3	5	0	0	0	0	※ 「項目別区分」欄には、その13「2 政治活動費」中の(1)～(6) (ただし(3)についてはア～エ)のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。 なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別表とすること。								
そ の 他 の 支 出										0										
合 計						3	5	0	0	0	0									

※ 1件5万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず1件1万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

※ 1件5万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず1件1万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

資 産 等 の 状 況

1 資産等の総括表

資 産 等 の 有 無			
項 目 別 区 分	有 ^(※)	無	備 考
ア 土 地	☐	☒	
イ 建 物	☐	☒	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	☐	☒	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	☐	☒	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	☐	☒	
カ 金銭信託	☐	☒	
キ 有価証券	☐	☒	
ク 出資による権利	☐	☒	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	☐	☒	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	☐	☒	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	☐	☒	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	☐	☒	

※ 有の場合、その内訳を(その18)に記入すること。

必須様式(3/4)

宣 誓 書

添付書類（別添のとおり）

- ☒ 1 領収書等の写し
- ☐ 2 監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）
- ☐ 3 政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

宣誓日
令和 6 年 2 月 15 日

政治団体の名称 **幸福実現党 大牟田後援会**

会計責任者の氏名 **松尾 良子**



※ 以下は解散日の属する年の収支報告書（解散届に添付する収支報告書）のみ記入すること。

代表者の氏名

印

（備考）「会計責任者の氏名」欄には、記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず会計責任者本人が自署すること。

解散する年の収支報告書である場合には、「代表者の氏名」欄にも記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず代表者本人が自署すること。

宣誓日は、必ず記載し提出すること。

必須様式(4/4)